激動の時代に輝くために

60_{th}

創立60周年記念誌







一般社団法人 石川県鉄工機電協会 会長 中村 村 健 —

待ち受ける激動期に向けて

現在の協会の前身である「石川県鉄工協会」が昭和37年に設立され、平成4年の創立30周年を機に「石川県鉄工機電協会」と改称、平成25年から一般社団法人として活動してまいりました当協会は、これまでの間、一貫して業界の総合的振興発展を期するとともに、会員の皆様の要望の集結とその実現を目指してまいりました。60年にわたって活動を継続できましたのも、諸先輩方のご尽力と、行政・産業界等関係各位の皆様のご指導、ご支援によるものであり、深く感謝申し上げる次第であります。

我々、鉄工機電業界は、会員各位のこれまでの大変なご努力により、本県工業において、従業員数60%、製造品出荷額70%と、基幹産業として着実にその存在感を高めてきましたが、これからはさらに大きな激動期が待ち受けていると思われます。

現在、日本は、新型コロナウイルスの感染拡大による世界最大の感染者数に手をこまねいている状況ではありますが、世界の変動はさらに各方面で続いております。ロシアによるウクライナ侵攻は長期化の様相を示し、エネルギー問題も、カーボンニュートラルを目指すならば原子力発電は不可欠と思われます。また、EV化の競争が大きな産業変化を引き起こすとともに、DX化の中で特に生産分野での自動化が進むでしょう。さらに、事務関係においても、キャッシュレス化社会が進展することで、労働の中味を中心に、働き方改革が進むと思われます。待ち受けるこの大きな変化は、平成から令和にかけて最大の激動期を迎えており、その変化への対応が今後の我々の試練となるに違いありません。

最後に、協会に対する平素からのご協力とご鞭撻に感謝申し上げ、今後とも鉄 工機電業界の発展にご指導ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



石川県知事 **馳** 浩

石川県鉄工機電協会創立 60 周年に寄せて

一般社団法人石川県鉄工機電協会が創立60周年の節目を迎えられ、ここに記念誌が発刊されますことを、心よりお慶び申し上げます。

貴協会におかれましては、創立以来60年の長きにわたり、本県の基幹産業であるモノづくり産業の発展に多大なるご貢献をいただいております。これまでも、オイルショックやバブル経済の崩壊、リーマンショックに端を発した経済危機など、めまぐるしく状況が変化する中でも、皆様方は常に本県経済を支え、成長に向けて力強くリードしていただきました。

そのような中、3年ぶりに開催されました日本海側最大規模の機械工業見本市「MEX金沢」の開催をはじめ、次代を担う若者にモノづくりを理解してもらうための人材育成事業、また近年では、会員企業のデジタル化に向けた取り組みなど、様々な事業に積極果敢に取り組んでこられました。

その結果、本県は全国屈指の高度な技術を有する企業集積地として評価されるに至っており、これもひとえに、歴代役員の皆様をはじめ、会員企業の皆様のご 苦労の賜物と心から敬意を表する次第であります。

今、時代は、再び大きな転換期を迎えています。新型コロナウイルス感染症の影響により、感染防止対策と社会経済活動の両立を目指す「ウィズコロナ」が強く求められていることに加え、デジタル化やグリーン化、資材価格高騰への対応も、避けて通れない喫緊の課題となっています。

モノづくり産業の分野でも、IoTやAIなどデジタル技術を活用した新たなビジネスの創出が求められているなど、今後多様化する社会のニーズに対応していくためにも、貴協会の役割はますます大きなものとなっております。

会員の皆様におかれましては、歴史ある協会の人脈などを大いに活用され、より一層の発展を遂げられることを心から期待しております。

最後に、貴協会が60年を節目として、今後ますますご活躍されますことを祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



^{金沢市長} 村山 卓

発刊に寄せて

一般社団法人石川県鉄工機電協会が創立60周年を迎えられ、ここに記念誌が 発行されますことを心からお慶び申し上げます。

貴協会におかれましては、昭和37年の創立以降、「景気変動に左右されない業界の体質強化と革新技術の相互啓発」を目指して、鉄工機電業界の人材育成のほか、新製品・新技術の開発や販路開拓への支援に積極的に取り組まれるなど、業界の振興発展に大きく寄与されていることに、感謝申し上げます。

また、この60年の間、オイルショック、バブル景気とその崩壊、リーマンショックに端を発した経済危機、そして新型コロナウイルス感染症の拡大など、幾度となく押し寄せる景気変動の荒波にも、培ってこられた技術力と粘り強い経営力により、乗り越えてこられたことに心から敬意を表します。

現在の我が国の社会経済情勢は、長引くコロナ禍やロシアによるウクライナ侵攻などの影響により、原油・原材料価格の高騰や電力需要の逼迫、部品・材料の供給不足など、かつてない速度で変化し、ものづくり産業は大きな転換期を迎えております。これらを乗り越えるためには、DXや働き方改革、脱炭素への取り組みなど、時代に即した変革が急務となっております。

このような状況を踏まえ、金沢市においても、本市ものづくり産業の事業基盤を 強化すべく、デジタル人材の育成をはじめ、新製品開発や販路開拓への支援、設備 投資の促進、中小企業者への資金繰り支援などの各種施策に取り組んでまいります。

会員の皆様方におかれましては、本市の主要産業である機械・金属産業の牽引役として、「金沢のものづくり」の中核を担い、地域経済を支えていただくとともに、次世代を担う人材の育成として、これまで育んでこられたものづくりの心と技術を未来へと引き継いでいただき、鉄工機電業界が魅力ある産業として、これまで以上に活性化していくことを期待いたします。

結びに、貴協会の今後ますますのご発展を心から祈念申し上げ、発刊に寄せる お祝いの言葉といたします。

目次

待ち受ける激動期に向けて	石川県鉄工橋	幾電協会会長	中村份	建一
石川県鉄工機電協会創立60周年に寄	せて	石川県知事	馳	浩
発刊に寄せて		金沢市長	村山	卓

目次

創立60周年記念式典 8
歴代会長·現役員 · · · · · · 12
常任委員会の活動状況 · · · · · · 16
記念座談会「輝け!石川のものづくり企業~未来切り開く挑戦を~」・・・・・・ 28
資料編32
年表(これまでの10年)

DI(経営動態)調査推移(H15~現在)

石川県の産業構造

編集後記

創立60周年記念式典

日 時/令和4年6月27日(月)

場 所/ホテル日航金沢 総会 4F「鶴の間」 記念式典 3F「孔雀の間」 祝賀会 4F「鶴の間」

記念式典



参加者約250名が記念式典で節目を祝う



心の中で国歌斉唱 123名の物故者に黙祷し、哀悼の意を捧げた



祝辞を述べる(左から)馳浩知事、村山卓金沢市長、石田忠夫県議会議長



開会にあたり式辞を述べる中村健一会長



開会宣言をした髙松喜与志副会長



ご参列の来賓の方々



知事より賞状を受けとる新家康三副会長



本県の鉄工機電業界の振興発展に尽くした功績を称え、 4名(西村武氏欠席)に知事より表彰状が贈られた

一般社団法人 石川県鉄工機電協会 創立 60 周年記念式典



業界発展と協会事業運営に尽くした功績を称え、28名に会長より表彰状が贈られた

立 60 周年記念式典



会長より表彰状を受けとる加納裕副会長



受賞者を代表して挨拶をする 新家康三副会長



閉会の挨拶をする保川高司副会長

祝賀会



乾杯の前に挨拶をする北村哲志副会長



北村副会長の発声で乾杯をする参加者



祝宴のはじまり





ご来賓の皆様とご一緒に





ひがし、にし、主計町の3茶屋合同による雛鶴三番叟

あちらこちらで会話の花が咲く和やかな会場風景



















総おどり 金沢風雅

















お礼の言葉を述べる加納裕副会長

会場を後にされる参加者

歴代会長



初代 直山 與二 ㈱石川製作所



二代 **越馬 徳治** 津田駒工業㈱



三代 **野原 重美** (㈱石川製作所



四代 中村 留男 中村留精密工業㈱



五代 越馬 平治 ^{津田駒工業㈱}



六代 **澁谷 弘利** 澁谷工業㈱



老代 菱沼 捷二 津田駒工業㈱

会長



中村健一中村留精密工業㈱

副会長



新家 康三



加納裕

副会長



高松喜与志 高松機械工業㈱

副会長



北村哲志



高納 伸宏



長堀 泉 ㈱PFU (令和4年8月31日退任)

専務理事



保川 高司 コマツ粟津工場



西原 正人



稲葉 良二 (一社)石川県鉄工機電協会

一般社団法人石川県鉄工機電協会役員名簿

役職	氏 名	会社名
会長	中村 健一	中村留精密工業㈱
副	新家 康三	大同工業(株)
会長	加納 裕	小松ウオール工業(株)
	髙松喜与志	高松機械工業㈱
	北村 哲志	ホクショー(株)
	高納 伸宏	津田駒工業㈱
	長堀 泉	(株)PFU
	保川 高司	コマツ粟津工場
	西原 正人	ジェイ・バス(株)
専務理事	稲葉 良二	(一社)石川県鉄工機電協会
常	穐田 竹男	(株)白山機工
任理	石野 晴紀	㈱石野製作所
事	板尾 昌之	(株)板尾鉄工所
	岩本 博之	岩本工業㈱
	梅田 幸光	(株)富士精工本社
	大海 徹也	発紘電機㈱
	柿本 自如	(株)柿本商会
	梶 精能	㈱梶鋳工所
	菊知 克幸	大同工業(株)
	久世 靖	(株)久世ベローズ工業所
	小池田康秀	㈱北都鉄工
	小倉 一郎	北菱電興㈱
	小林 靖典	㈱小林製作所
	高井 一哉	㈱高井製作所
	高井 俊一	共和産業㈱
	武田 純	(株)武田工業所

役職	氏 名	会社名
常任	田中豊	石川サンケン(株)
理	玉田 善明	タマダ(株)
事	塚本 幹雄	コマニー(株)
	土肥 志朗	土肥研磨工業㈱
	中西 真二	澁谷工業(株)
	中村 俊介	㈱東振精機
	永山 憲三	㈱大日製作所
	西田 正清	澁谷工業(株)
	西村 武	オリエンタルチエン工業(株)
	野崎 雅暉	かがつう㈱
	橋場 良春	㈱石川製作所
	東野 哲郎	東野産業㈱
	疋田 正一	疋田産業㈱
	別川 稔	㈱別川製作所
	松任 宏幸	津田駒工業㈱
	松本 要	松本機械工業㈱
	水越 裕治	(株)アクトリー
	南 昭武	(株)金太
	宗行伸一郎	株ノトアロイ
	村本 英二	中村留精密工業㈱
	森 茂	㈱トランテックス
	山本 洋志	アサヒ装設㈱
	吉田 守伸	株コマテック
理事	明石 康宏	㈱明石合銅
#	家倉 平八	シシクアドクライス(株)
	池内 保朗	(株)アイデン

ζη,π o h	т 5	A+1 -2
役職	氏 名	会社名
理事	生駒 寛 	(株)イコマ・メカニカル
	和泉喜久雄	(株)和泉工業
	稲川 国明	NECソリューションイノベータ(株) 北陸支社
	井上英一郎	金沢機工㈱
	今井 大介	北陸ケーティシーツール㈱
	大野 雅隆	京町産業車輌㈱
	岡田健一	岡田研磨(株)
	岡田 等	オカダ合金(株)
	河原 洋士	日本電気㈱ 北陸支社
	北川 浩	北川鉄工傑
	北崎 禎隆	キタサキ工業(株)
	木村 勉	小松鋼機㈱
	越村 清史	富士工業㈱
	佐藤 龍吉	㈱江沼チヱン製作所
	鈴木 信孝	(株)鈴木精機
	高瀬敬士朗	ライオンパワー(株)
	田上 好裕	(株)タガミ・イーエクス
	田中 聡	コマツ粟津工場
	中川 國雄	㈱中川鉄工所
	中島 秀明	中島メッキ工業(株)
	西野 十治	㈱西野製作所
	二羽 孝郎	(株)二羽歯切
	馬場 貢	馬場化学工業㈱
	林 浩市	(株)林鍛造所
	東山裕一	(株)ヒガシヤマ
	日高明正	(株田辺鉄工所(日高機械)

役職	氏 名	会社名
理事	藤井 公祥	㈱小松高田製作所
事	二木 喜則	(株)フタキ鉄工
	松村 俊一	松村物産㈱
	松本 隆	資松本商会
	南 和重	㈱南商店
	宮岸 誠	宮岸傑
	深山 泰輔	中村留精密工業㈱
	村田 麿基	ホクショー商事(株)
	森 浩一	三谷産業㈱
	安井 大輔	東亜電機工業㈱
	安島 勲	(株)ヤスジマ
	山浦 伯之	㈱石川コンピュータ・センター
	山田 律郎	昭和精工㈱
	山名 知純	白山工業(株)
	山本 眞人	(株)ヤマシン工業所
	横山信太郎	㈱横山商会
	米澤 卓也	暁化学工業㈱
	米森 昭夫	(株)ヨネモリ
	若松 典子	若松工業㈱
監事	梶 司郎	㈱梶製作所
₽	塩谷 栄治	石川可鍛製鉄㈱
	島陽一	㈱島製作所
	竹田 雄一	タケダ、機械(株)
	山口 真輝	(株)共和工業所

(令和4年6月27日現在)

総務企画委員会/29名

■理事会・通常総会提出議案に関する協議

総務企画委員会では、理事会・通常総会に提出する議案(予算、決算、事業計画、事業報告等)や石川県知事、金沢市長に要望する内容について協議。



委員長 **穐田 竹男** (㈱白山機工社長)



通常総会の様子(2022年)



理事会の様子(2019年)



多くの会員企業が参加した(出席者:294名) 新年会員懇親会(2019年)

■功労者・永年勤続者表彰の実施

業界発展に寄与する従業員功労者、及び永年勤続者(30年、20年、10年)を表彰。



第50回功労者・永年勤続者表彰式記念講演会 講師:金沢学院大学スポーツ健康学部教授 平下政美氏(2014年)



第53回功労者・永年勤続者表彰式にて、 石川県鉄工機電業界の発展に貢献した7名の役員の方々を石川県知事が表彰(2017年)



第58回功労者・永年勤続者表彰式にて、式辞を述べる 中村会長(2022年)



第58回功労者・永年勤続者表彰式にて、謝辞を述べる受賞者代表(2022年)

【石川県及び金沢市への要望

石川県知事、及び金沢市長に対して、次年度予算につき、業界の課題を踏まえた内容にて要望。



谷本知事に、県産業展示館1~3号館改築による 大型展示館の整備等の要望書を提出(2020年)



山野市長に、「延払による機械設備貸与制度」の 活用し易い制度への改正等の要望書を提出(2020年)

■業界振興懇談会の実施

県行政と協会執行部、各地域・業種の代表者が一堂に会し本県鉄工機電業界の振興について課題・問題点などの意見交換会を開催。



モノづくり産業支援施策(特に人材の確保)の実施について 要望する水越新分野進出委員長(2022年)



産業展示館の再整備の在り方について要望する 疋田見本市委員長(2022年)



業界振興懇談会で発言する馳知事(2022年)



業界振興懇談会の様子(2022年)

▮協同組合との協力連携

協同組合事務局長会議の開催



事務局長会議の様子(2021年)

新分野進出委員会/16名

会員企業の、成長が期待される新分野への参入・展開を支援するため、県・ISICO等関係 機関との協力のもと、環境エネルギー関連機器、医療・介護機器、航空機等の分野に関す る講演会、研修会の開催や関連見本市への出展を行う。

また、「自動化・省力化推進研究会」において、ロボット・IoT活用による企業の生産性向上 への取り組み支援や関連分野の人材育成等を行うための講演会、研修会、視察会を実施。



委員長 水越 裕治 (㈱アクトリー社長)

▮自動化•省力化推進研究会

講演会、研修会、視察会を開催し、情報収集・研修によって会員各社の自動化・省力化による生産性向上を推進すると ともに、自動化関連事業進出のための人材育成を図る。



㈱ファナック 取締役専務執行役員 稲葉清典氏による講演(2019年)



ロボットSI基礎講座 共催:日本ロボット工業会基礎講座(座学) (2021年)



ロボットシステムインテグレーター基礎研修 座学及び安全教育にかかる実習(2019年)



DXを駆使した次世代デジタルファクトリー、 ロボコム・アンド・エフエイコム(株)を見学(2022年)

■新技術・新分野進出企業との交流及び視察

県内外の新技術・新分野に進出して事業展開をしている企業と積極的に交流や視察を行い、会員企業の新規・新分野 への進出・受注開拓力の育成に資する。



日産自動車㈱のEV車のエンジン組み立てライン見学 (2019年)



トヨタと共同でアルミ合金切粉から水素を製造する実証 ウォータージェットテクノロジーを始めとする数々の 実験を行うアルハイテック(株)見学(2021年)



独走技術をもつ(株)スギノマシン見学(2021年)

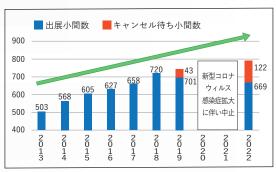
見本市委員会/7名

■機械工業見本市金沢(MEX金沢)の開催

金属工作・加工機械及びその関連製品並びに電機・電子関連機器等の流通促進と技術交流をはかり、産業と貿易の振興発展に寄与することを目的とし1963年より「石川県機械工業製品見本市」として開催し、58回目を迎えた。



開会式(テープカット)(2022年)



出展小間数およびキャンセル待ち小間数の推移



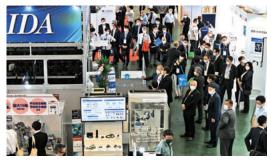
委員長 **疋田 正一** (疋田産業㈱会長)

■出展企業数の増加

2015年北陸新幹線金沢開業を機に、関東地方や関西地方より出展企業が増加。2019年にはキャンセル待ち企業を出すまで出展希望企業が増加。



馳知事会場視察(2022年)



賑わいを見せる会場(2022年)

■特別企画の実施

モノづくり企業有識者による開催記念セミナーやUIターン促進及び石川県の基幹産業であるモノづくりへの更なる理解を深めてもらうため学生特別企画を実施。



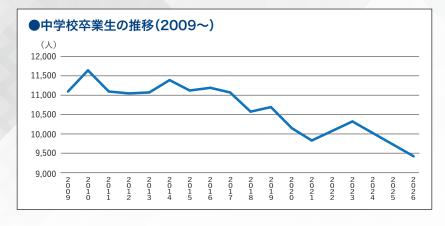
【記念セミナー】 講師:シーメンス㈱デジタルインダストリーズ VS営業部部長 濱地康成氏(2022年)



【学生特別企画】 県内外に進学した学生に将来的にUIターン就職を 促すため実施(2022年)

人材育成委員会/16名

企業経営上の最大の課題である人材不足への対策事業として、若年者向け支援事業「産業人材の確保・育成のための支援」、「若者モノづくり啓発・ネットワーク構築の推進」を展開、在職者向け研修事業「きでんスクール」、「きでんモノづくり技能継承スクール」などを実施。





委員長 玉田 善明 (タマダ(株)会長)



協会ホームページに動画を掲載(2021年)



■産業人材の確保・育成のための支援

工業系高校生向け講演会を実施(県立工業高校)(2021年)



石川県教育委員会と共催で県内高校の進路指導教員 工場見学会を実施(共和産業株)(2021年)



工業系教員を対象とした現場研修を実施 (松本機械工業㈱)(2022年)

■若者モノづくり啓発・ネットワークの推進



工業系高校教員と企業が一堂に会し懇談会を開催 (企業36名、高校7校17名参加)(2021年)



石川県高等学校工業系学科を優秀な成績で卒業し、 会員企業に就職する優良卒業生の表彰を実施(2021年)

▮きでんスクールの開催

■技能継承スクールの開催 ■熟練技能者の派遣



モノづくりの人材育成を図るため、研修会や講習会を 開催(2022年)



若手の技能・技術習得を目的に (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構との共催で 短期研修を実施(2022年)



技術力向上を図るため、熟練技能者を派遣し実技指導 を実施(2020年)

経営技術指導委員会/10名

巡回相談事業を実施し、会員企業の課題に工業試験場等の外部協力機関と連携し、相談業務に対応。また、先進地域(産地)を視察し会員企業の新規・新分野への進出・受注開拓力の育成に努める。

経営者向け「ビジネスサポートスクール」を開催し、様々なテーマについて専門家によるセミナーを開催。また、国、県、市町等の公的支援制度に関する情報収集と提供を実施。



委員長 **永山 憲三** (㈱大日製作所社長)

▮巡回相談事業

■巡回相談件数の推移/内訳(内容別相談件数)

-~= IHR						
件数 年度	総数	事業計画・ 業況	財務管理改善 (貸与等)	生産・ 技術指導	研修• 人材育成	その他
2017	526	255	88	7	23	153
2018	659	429	85	3	31	111
2019	603	215	29	38	25	296
2020	407	148	29	38	8	184
2021	290	100	53	8	15	114

■先進地域(産地)との交流及び視察



自動車・鉄道・航空機に 搭載されるサーボモータや センサーを製作。 多摩川精機㈱(長野県) (2019年)



北陸初の ZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)を 実現した最新鋭建物を見学 清水建設㈱北陸支店(金沢市) (2022年)

■経営者向け「ビジネスサポートスクール」の開催



テーマ:「製造業における 人手不足や人材ニーズへの対応」 講師:経済産業省製造産業局 総務課課長補佐 石山裕二氏 (2019年)



テーマ:「改正高年齢雇用 安定法について」(Web開催) 講師:堀内社会保険労務士 事務所所長 堀内政德氏 (2021年)

▮デザインセミナーの開催



テーマ: 「デザイン実践研修」 講師: ㈱クルー 代表取締役 馬場了氏 (2017年)



テーマ:「製品開発の最新動向 の紹介と素材の活かし方」 講師: 慶応義塾大学教授 松岡由幸氏 (2019年)

■国、県、市町等の公的支援制度に関する情報収集と提供

会員企業に有益な公的支援制度等の情報を、メールやFAXで配信するとともに、協会ホームページや、機関誌「てっこうきでん」にも掲載。

広報・情報委員会/11名

機関誌「てっこうきでん」を年4回企画・発刊し、会員及び関係機関に協会活動の広報を実 施。また、協会ホームページの充実を図り、2022年より会員企業の動画(会社紹介、製品 紹介、リクルート)を掲載。

4半期ごとに経営動態調査、特別調査等を実施。

▮機関誌「てっこうきでん」

年4回(4月1日、7月1日、10月1日、1月1日)発行し、 協会活動や、県・国の予算や補助金、 経営に関連する法令改正等の情報を掲載



▮協会ホームページの充実

協会ホームページをリニューアルし、各種情報や協会事業活動、 研修会案内をリアルタイムに提供(2017年) 会員情報に動画を追加(35社62動画)(2021年)

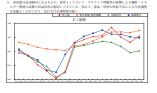




委員長 武田 (㈱武田工業所会長)

■DI調査

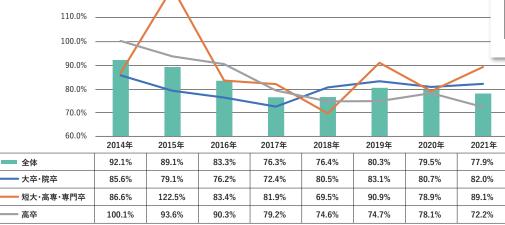
-・教社団法人石川県 横民駅店: 『矩材料価格の高騰による収益超泊や部品・材料の供給不足に 留意する必要があるが景茂地は改善傾向にある』 明在順要】 今期(令和4年7月-9月期)の原説調査DH2項目では、「売上商」など6項目がブラス、 など6項目がマイナスとなり、9項目が改善している。 他の投資状況を示す。 ・ 日間を他の開発状況を示す。 ・ 日間を他の開から対す。 ・ 日間を他の関する。 ・ 日間を他のでは、また、別様のであります。 ・ 日間をしまった。 ・ 日間によった。 ・ 日にまった。 ・ 日にまった。 ・ 日にまた。 日にまた。 日にまた。 日にまた。 日にまた。



[採用計画に対する充足率]

120.0%

■特別調査 毎年6月に「人材採用について」調査を実施



▋研修





■創立60周年記念誌の作成



創立60周年記念誌編集委員会の様子(2022年)

国際委員会/11名

■国際経済情勢の把握(講演会・セミナー等の開催)

海外に関心のある企業に関係機関の協力を得て、情報提供を行うと共に海外関連の講演会を開催。

■県内企業 海外拠点数推移について



『トランプ政権2年目の評価と今後の見通し』 講師:米州ジェトロ海外調査部課課長 秋山士郎氏(2018年)

中国 東南アジア 米国 欧州 その他 合計

出典:石川県貿易・海外投資活動実態調査(2012-2021)



委員長 山本 洋志 (アサヒ装設㈱会長)

■国外先進地(企業)及び地元進出企業との国際交流・視察

グローバル化、ボーダレス化の進む世界の現状を視察するとともに、現地 企業との交流懇談の場を持つために、海外経済視察団を派遣。

海外経済視察:フィリピン(2019年)

近年、増加傾向にあるフィリピン技能実習生の現地訓練施設などを視察。



D.I.Dフィリピン(2019年)

■東南アジア等海外販路開拓支援事業(海外展示会の出展、商談会の開催)

国内市場が縮小する中、海外成長市場の需要を取り込んでいくことを目的として、国内外で、販路開拓(見本市出展、ビジネスマッチング)支援事業を推進。



中小企業基盤整備機構と 共催で、ベトナム企業20社と ビジネス商談会を開催 (2013年)



ホーチミンで開催される 機械見本市 『METALEX VIETNAM』 に機電協会ブースで会員企業が 共同出展(2022年)

■タイ・AECビジネス促進部会の開催

東南アジア地域でビジネス展開を図る会員企業のために2018年に組織した「タイ・AECビジネス促進部会(現在26社参加)」の活動として、各社の課題(労務管理、人材育成、販路開拓)について、意見交換会などを実施。



意見交換会風景 @ITAOTEC (THAILAND) CO.,LTD.にて(2019年)



タイ人従業員の 日本語教育を目的として、 YouTubeで専門用語の 紹介動画(計21本)を 配信(2020年~)

環境委員会/12名

2050年CO₂排出実質ゼロを目指すべく、水素をはじめとした新エネルギーや再生可能エネルギー、省エネルギーの技術開発の加速が求められている中、環境ビジネス分野への展開を図るため、専門家や先進的に取組んでいる企業による講演会や施設等の見学を実施。



委員長 松本 要 (松本機械工業㈱社長)

Ⅰ環境講演会



テーマ:「ここまで来た中国の産業力」 講師: ㈱日本総合研究所 専務執行役員 創発戦略センター所長 井熊均氏(2019年)



テーマ:「わが社におけるSDGsの取り組み」 講師:明和工業㈱バイオ事業部長 金原竜生氏(2019年)



テーマ:「アフターコロナでさらに加速する自動車の電動化」 講師:元トヨタ自動車工業㈱ FC開発部長 技術研究組合FC-Cubic 専務理事 大仲英巳氏(2020年)

▮視察



東京都:小笠原村扇浦浄水場 小笠原村の生活インフラ(再生可能エネルギーの取組、 水道事業、産廃事業等)及び生物多様性の現状を視察 (2016年)



岩手県久慈市:久慈パイオマスエネルギー㈱ 地域で廃棄された樹皮を燃料とする木質パイオマス 熱供給事業を視察(2018年)



岡山県:瀬戸内Kirei太陽光発電所 約90万枚の太陽光パネルによる日本国内最大級となる 約235MWの太陽光発電所を視察(2019年)



富山県:水素ステーションとやま FCV自動車の専用水素スタンドを視察(2021年)



兵庫県:淡路島 国の地域活性化総合特区の指定を受け、再生可能エネルギーによる「あわじ環境未来島構想」プロジェクト、 バイオマスボイラーの燃料となる竹チップの製造現場を視察(2022年)

デジタル化推進委員会/8名

【デジタル化推進委員会の設置(2021年)

モノづくり業界においては、デジタル化の必要性について、95%の企業が必要性を感じて いるが、約5割は人材がおらず、約7割は専門部署がない状況である。一方、ほとんどの企業 で、デジタル化により事務作業の効率化、製造部門の生産性向上、データや工数の見える 化を実現したいと考えている。

このような中、協会では、令和3年度に新たに「デジタル化推進委員会」を設置して、会員企 業のデジタル化を加速するため、各企業の先進的な取り組みなどを調査・学習し、最適な 方策を提案することとした。

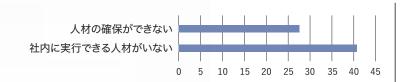


(㈱石野製作所社長)

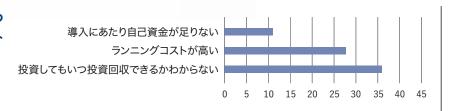
デジタル化を進めるにあたっての課題

(単位:社)

●人材面においては、デジタル化を進め るにあたり、社内の人材がいないという 課題が多く、その他人材確保ができな いといった課題もある。

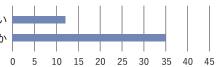


●資金面においては、投資回収がいつ できるかわからないやランニングコスト が高いといった課題が多い。

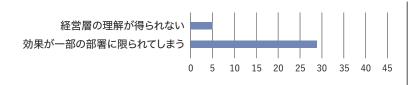


●設備・ソフト面においては、どのよう な設備等を入れれば効率化に繋がるか 世の中にどのような設備・ソフトがあるかわからない 分からないといった課題が多い。

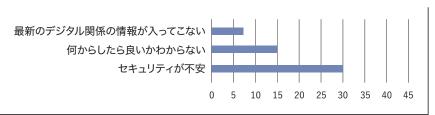
どの様な設備・ソフトを入れれば効率が上がるのか



●組織面においては、経営者層の理解 が得られないとの回答は少なかった。



●その他では、セキュリティへの不安 を感じている他、一定数は何をしたらよ いかわからない企業もある。



出所:石川県商工労働部産業政策課アンケート

■デジタル化推進委員会の様子

デジタル化に取り組む先進企業やデジタル化を支援 する企業が委員となり、会員企業のデジタル化をどう 進めるか活発な意見交換が行われた。





▮デジタル化推進サポートスクールの開催

デジタル化推進委員会企業が講師となり、会員企業のデジタル化促進を側面援助するため、主に経営者を対象にデジ タル化に向けた勉強会を開催。

デジタル化推進サポートスクール(座学)の開催(2021年)





実際にデジタル化を進めた先進企業の見学(2022年)





(株)アイデン

株小林製作所

【てっこうきでんDXミーティングの開催(2022年)

デジタル化導入を模索するモノづくり会員企業と、各種デジタル化ツールを製品として扱う会員企業等が一堂に会し て、情報提供と相談・意見交換をする場を設け、デジタル化課題解決の促進を図る。

第1回てっこうきでんDXミーティング(7月開催)







会場風景

第2回てっこうきでんDXミーティング(12月開催)







青年部会

協会会員企業の若手経営者等(45歳以下)

会員数 70名 (2022年11月末現在)

- ・講演会・講習会の開催(産・学・官等から講師を迎える)
- ・経営・技術の高度化のための先進工場視察
- ・国際化社会を見据えての海外視察
- ・新製品・新商品開発等のための異業種交流
- ・市場開拓・ネットワーク作りのための地域間交流
- ・情報交換等のための懇親会開催



代表幹事 高松宗一郎 (高松機械工業㈱社長)

Ⅱ研修会



テーマ:「夢を実現するために」 講師:フリーアナウンサー 馬場ももこ氏(2019年)



プログラミング研修(2020年)



中村会長を囲む会(2022年)

Ⅰ次世代経営者人材育成講座



テーマ:
「ベトナム進出で思ったこと」
講師:(㈱アイデン
代表取締役社長 池内保朗氏
(2020年)



テーマ: 「強い会社になる為に 〜月星改革実践物語〜」 講師: ㈱月星製作所 代表取締役社長 打本渉氏 (2021年)

▋視察



中村留精密工業㈱(4府県(京都府·福井県·石川県・ 富山県)合同研修会)(2018年)



㈱スギヨ(2020年)

【その他



ゴルフコンペ(2020年)



通常総会(2022年)



出席者 左から/山口真輝氏、竹田雄一氏、髙松宗一郎氏、明石康宏氏、池内保朗氏、北村宜大氏、塩谷栄治氏

輝け!石川のものづくり企業

未来切り開く挑戦を

コロナ禍以降、世界は大きく揺らぎ始めている。先行きが不透明な激動の時代にあって、石川のものづくり企業は、輝け る未来を切り開くために、どう挑もうとしているのか。石川県鉄工機電協会の次代を担う経営者たちが熱く語り合った。



司会 康宏氏 明石

株式会社明石合銅 代表取締役社長

10年ぶりの座談会で仰せつかった まさかの司会役

明石 石川県鉄工機電協会創立50周年記念誌の座談会 に、私は発言者の1人として参加させていただきました。 10年ぶりの60周年記念誌座談会で、まさか司会役を仰せ つかるとは思いませんでした(笑)。きょうは石川のものづ くり業界を代表する経営者の皆さんに、「将来の展望」と 「魅力ある会社づくり」という2つのテーマについて語り 合っていただきます。まず自社の紹介と近況を簡潔にお願 いします。

池内 株式会社アイデンは昭和46年に設立し、FA制御 盤の設計製作を柱に事業展開しています。平成19年の本 社・工場移転を機に池内電機製作所から社名変更しまし た。制御盤は差別化が難しく、価格競争に陥りがちですの で、新分野にも積極的に挑戦しています。令和元年にはべ トナムにも工場を作りました。

北村 ホクショー株式会社は昭和27年の設立で、71期 目の事業年度を迎えています。元々は農機具や機械工具 の商社でしたが、同30年にコンベヤの製造を開始し、製造 部門の伸張に伴い、平成6年に商事部門を分社化しまし

コンベヤシステムなどが主力になっています。

塩谷 石川可鍛製鉄株式会社は昭和21年創業のいわゆ る鋳物メーカーで、公共事業系の配管継手、自動車産業 向け部品、一般鋳造品の3分野を柱にしています。リーマン ショック直前から自動車産業向けを強化し、右肩上がりで 売上高を伸ばしてきたのですが、コロナ禍で自動車牛産が 落ち込み、非常に厳しいのが現状です。

高松 高松機械工業株式会社は、祖父が昭和23年に鉄 工所を創業し、同36年に工作機械メーカーとして法人化 しました。石川県鉄工機電協会の創立がその翌年ですか ら、協会と足並みをそろえて石川のものづくりに貢献しな がら成長してきたように思います。東証スタンダード市場 に上場しています。

竹田 タケダ機械株式会社は昭和41年に創業、同46年 に法人化した金属加工機メーカーで、形鋼加工機、丸鋸切 断機、金型を主力にしています。令和3年に設立50周年を 迎え、式典は行いませんでしたが、社のロゴマークを一新 しました。平成16年にジャスダックに上場し、現在は東証 スタンダードに上場しています。

山□ 株式会社共和工業所は昭和25年に祖父が鉄工所 として創業し、有限会社を経て同36年に株式会社に改組 た。現在は垂直搬送システム、バラ物自動什分けシステム、 しました。コマツさんとの取引を通じて、昭和41年に建設 ではありますが、国内市場で高いシェアを築いています。外れ、先行きの見通しも立ちにくいようです。 東証スタンダード市場に上場しています。

DX、IoT などの 新潮流で広がるフィールド

明石 部品不足や価格の高騰、エネルギーの高騰にも直 面している現状を踏まえた上で、「将来の展望」について、 いが存続できるサプライチェーンの構築に努めなければ 池内さんから順にお願いします。

池内 世の中が大きく変わってきており、激動の中でどう 生き残っていくか、どうやってお客様からも従業員からも 選んでもらえる会社になっていくかを、しっかり考える時期 だと思います。当社が新しいことに挑戦しているのも危機 感からにほかなりません。

今後も制御盤を軸にしていくのは変わりませんが、DX、 IoT、EVなど電気分野での新しい潮流を背景に、仕事の フィールドが広がってきていると感じています。特にソフト ウエア、ネットワーク、セキュリティー関係で新提案や訴求 をしていますが、現実には難しいです。ただ、若手を中心に 新しいことにチャレンジする意欲が企業風土として浸透し てきましたので、今後を楽しみにしています。

北村 コロナ禍で海外営業を自粛していることもあり、2 年間で売上高は10%落ちましたが、リーマンショック時に 比べると打撃ははるかに少なく、令和4年7月期の業績は コロナ前を上回り、売上高と契約高は過去最高を記録し ました。

国内では人手不足や働き方改革の影響で省力化に対 する投資意欲は衰えていませんし、eコマース関連業界は むしる物量が増えていて、自動化・省力化投資は、製造業 向けよりも非製造業向けのウエイトが高くなっています。

世界的な半導体不足に伴う電気・電子部品の長納期化 のため、4カ月程度だった納期が、8~12カ月と大幅に延 びていることです。同じメーカーの在庫部品を韓国から航 空便で取り寄せたり、一部は仕入先を変えたりといった企 業努力をしています。この先も部品不足と資源高がどうな るのかが気掛かりです。

資材等の高騰をサプライチェーン構築と デジタル化で克服

塩谷 自動車産業向け部品が売り上げの75%を占めて いますので、自動車が減産になった影響は甚大で、そこに 追い打ちとなっているのが鉄原材料や輸入副資材、電気 料金などの高騰です。自動車メーカーは減産分を令和4年

機械用ボルト専門にシフトしたのが奏功し、ニッチな世界 度に挽回すると強気でしたが、人手不足などで目論見が

鋳造業界は材料費、エネルギー費、労務費など内部でコ ントロールできないコストが半分ほどを占めていて、利益 率が低い業界なので、倒産も増えつつあります。その仕事 が当社に回ってくる現象も見られ、ますます先行きが不透 明な状況です。お客様との価格改定交渉もしながら、お互 ならないと思っています。

明石 当社も同じ業種ですので、材料高、エネルギー高が もろに影響しています。価格改定を認めてもらえるようしっ かり交渉しなければなりません。

北村 受注生産だと、仕掛かり品のコスト上昇分を上乗 せできないのがつらいですね。

高松 当社も同じです。価格表のある部品は、2年間で2 回価格改定しましたが、新規受注にしか適用できませんの で、コスト吸収は遅れ遅れになってしまいます。

将来を見据えると、このまま旋盤や工作機械だけで経 営が成り立つのかという問題意識はずっと前からあり、今 も社内で議論しています。足元では働き方改革、生産性向 上、人手不足などの課題があり、並行してDX、IoT、カーボ ンニュートラル、SDGsなども考えなければならないとな ると、お腹いっぱいという感じです(笑)

もちろん、上場企業として顧客、従業員、株主の満足度 も上げなければなりません。材料費の高騰や部品調達が 困難な中で、魅力のある製品を開発しながら、利益を出し て成長していかなければ未来はないわけで、日々検証しな がら課題を1つ1つ解決していくほかないと思っています。

明石 YouTubeによる情報発信にも取り組んでいますね。 高松 技術的なアフターサービスは、電話よりも動画で 見てもらうと圧倒的に分かりやすく、時間も短縮できると いうことでスタートし、徐々に技術的な解説やメンテナン ス資料などをアップするようになりました。また、工場も含 めて社内の無線LANを完備しました。どこでも同じ通信環 境でWeb会議やデータ送信ができ、社員だけでなく製品 確認などで来社するお客様からも重宝されています。

北村 当社はリモートメンテナンス契約をしているお客様 のソフト的なトラブルは、インターネットで遠隔対応してい ますし、海外での機械の据え付けも国内で遠隔指導でき るようになりました。複数の案件に1人で対応できるメリッ トは大きいですね。

明石 コロナ禍で広まったリモートワークは、引き続き積 極的に推進すべきだと思います。



池内 保朗氏 株式会社アイデン 代表取締役社長



塩谷 石川可鍛製鉄株式会社 代表取締役社長

ニーズに応える 技術革新で変化 する

開拓に挑んでいる新分野を どう伸ばすかが課題

竹田 バブル崩壊以降、当社は非常に苦戦して、仕事欲しさに特殊仕様の注文にも対応するようになりました。得意としてきた仕事ではありませんので、ノウハウがないため手離れが悪く、社内では後ろ向きの話ばかりでした。それでも我慢しながら続けてきたわけですが、令和3年の設立50周年の折に会社の将来像を話し合っている中で、特殊仕様への対応力がいつのまにか当社の強みになっていることに気づきました。

そこで、むしろこの強みに磨きをかけ、積極的に訴求することで、困り事があれば真っ先に相談される会社を目指す戦略に舵を切りました。もちろん、厳しい経営環境で数字を上げていくのは大変で、必ずしも順調には進んでいないジレンマもあります。幸い令和4年6月期決算では増収増益を達成できましたので、課題を解決しながらなんとか前進していきたいと考えています。

山口 建設機械需要はずっと好調に推移してきました。今後もこの伸びが続くとは思えませんが、衰退もしないはずですので、基本的には建機分野を柱にしていきたいと考えています。建機以外の分野での需要開拓にも取り組んでいますが、売り上げ的にはまだ2、3%程度ですので、ここをいかに伸ばしていくかが課題の1つです。

ボルトは鉄そのものなので、値上がりに伴う価格改定に関しては比較的理解いただけています。令和4年4月期は過去最高の売上高でしたが、原価高で利益面はそこまでいきませんでした。今期はほぼ横ばいの見込みです。生産が追い付かなくてお客様にご迷惑をかけているので、設備投資を前向きに考えています。ただ、建機は落ちる時は急激なので、どこまで投資すべきかが悩ましいところです。

明石 ありがとうございます。それでは、次のテーマ「魅力ある会社づくり」に移ります。皆さんからすでに顧客や従業員の満足度、DX、働き方改革といったキーワードも出ているわけですが、今取り組んでいることやこれから取り組みたいことなどをお話しいただければと思います。



竹田

タケダ機械株式会社

代表取締役社長

雄一氏

高松宗一郎氏

高松機械工業株式会社 代表取締役社長

フリーアドレスなど 新しい働き方の環境を整備

高松 年度目標、中期経営計画、数年前に期限を設けずに策定した長期目標とは別に、創業90年の令和20年を目標に将来像を考える未来プロジェクトを立ち上げたところです。10年先では発想が狭まるし、創業100年だと漠然と

しているので、中間の創業90年をターゲットにしました。 幹部社員のプロジェクトと、若手社員も参加するプロジェクトの二本立てで、高松機械の未来も見据えたタブーな き改革案や事業プランを提案してもらいたいと期待しています。

将来に向けた新たな収益の柱となる事業の構築を目指し、FAソリューション推進室を新設して、自動化・省人化に向けたロボットインテグレーションや自動化システムの提案を、さまざまな業種に提案していく取り組みも始めました。また、令和4年4月操業のあさひ工場は、事務棟のフリーアドレス化、ペーパーレス化、食堂のカフェテリア化など新しい働き方を実践できる環境を整えました。若手社員を中心に働きやすいと好評で、今後のリクルート効果も期待しているところです。

情報発信を推進し 自社を広く社会に知ってもらう

竹田 幹部社員研修やメーカーの技術研修は従来から 取り組んできましたが、社員の自発的な人間力向上やスキ ルアップを後押ししようと、通信教育の受講料支援を始め ました。社員が自分で受講プログラムを選択できるように しています。また、収入増でモチベーションを刺激する狙い から、技能検定、QC検定、TOEICなど特定の資格を取得 した社員には手当を支給しています。

社員個々に対する生産性向上、品質改善の指導はしてきましたが、全社的なQC活動に取り組んだことはなく、残念ながら改善に努める企業風土が育っていません。そこで数年前、工場にIoTセンサーを設置して、データの収集・分析により現場を見える化する県の「IoT実践道場」に参加しました。現場の改善手法を習得し、社内に広げていこうという試みで、プログラム終了後も継続してきたことで、一定程度、改善意識が浸透してきたと感じています。

通信教育受講支援や資格取得手当で 社員の士気を刺激

山口 給与や福利厚生を充実させても、新卒で入社した 社員には比較材料がないので、魅力的に映らないジレンマ があります。社員旅行は夜勤などが増えたために困難にな り、年2回の地元温泉地での慰安会に切り替えました。と ころが、徐々に若い社員が参加しなくなり、コロナ禍もあっ たので令和3年度は中止し、地元の温泉旅館で使える家 族旅行券を配りました。ファミリー層には好評だったので すが、独身者は行きづらいという声もあるので、社員の意 見を聞きながらより良い仕組みを検討しています。

DXなどは技術面での必要性を感じていますが、正直、まだ追いついていないのが現状です。費用対効果をどこまで出せるか、悩ましいところがあります。情報発信ではホームページのこまめな更新と、ブログっぽいお知らせ記事、見やすいデザインなどを心掛けています。「工業所」「鉄工所」が付く社名は3K職場のイメージがあるため、社名を変える案もあるのですが、創業者の故祖父に叱られそうな気がして逡巡しています(笑)

ベトナムとのシナジー効果を 追求していく

池内 当社はむしろ、創業者である父から「時代に合わないから社名を変えろ」と指示されました。変えたら「何の会社かわからん!」「わけ分からん」とか言われましたが(笑)

誰に対して魅力ある会社なのかとなると、やはり社員が一番にきますね。その点では、ベトナムに工場を作ったことは大正解でした。幹部のほか若手を中心に指導員として延べ100人ほど現地に出張させてきましたが、行く前は「無理です」と後ろ向きでも、驚くほど成長して帰国するので、出張するのが当然という空気に変わりました。逆にベトナムからも30人ほどを日本人と同じ待遇で受け入れていて、ダイバーシティの面からも、今後の人手不足対策の1つの答えなのかなと思っています。

日本企業というだけで現地ではすごく評価され、仕事も どんどん入ってくるようになって、次のビジネスへの展望が 描けてくるというメリットもあります。元気のある市場の魅 力とパワーを実感しており、ベトナムと日本とのシナジー 効果を追求していきたいと思っています。

働きやすさと働きがいを両立し 楽しく仕事を

北村 当社は事業を停止しないことを最重視しています。コロナ禍で不要不急の海外出張は禁止していても、据え付け工事の長期海外出張は続けており、出張者には賞与を上乗せしています。すでに取引実績のある海外企業との商談はオンラインを活用し、国内商談はオンラインと対面のハイブリッドで行っています。本社と白山工場はリモートワークが難しいので、休憩時間を三分割しています。県外拠点については出社率を50%に制限して、テレワークや時差出勤などで対応しています。コロナ禍で働き方が随分変わったわけですが、収束後も新しい働き方を継続すべきだと思っています。

外部委託による従来型の部署別・階層別社員研修に加え、令和元年から2年間、働き方改革推進プログラム(3快活動:生きがい・やりがい・働きがい)に取り組み、時間外勤務は約20%削減されましたが、大切なのは「働きやすさ」と「働きがい」を両立させることです。令和3年度からは仕事は楽しくなければならないと定義し、「社員幸福度」(Well-being)の向上に現在取り組んでいます。女性社員比率が低いことは機械製造業共通の課題ですが、20%を目標としていた女性社員比率は今年4月に19%になりました。近い将来には、ひとりでも多くの女性管理職が誕生してくれることを願っています。

在宅で生産活動に従事できる 技術革新目指す

塩谷 経営方針の1つに「社員とその家族が幸せになれる環境を創造し実践する」を掲げており、社員にとって魅力のある会社を目指しています。生活できる給料を払い続ける、そのために営業利益を確保し続けることを大前提に、生活環境の変化に合わせた手当の支給を充実させています。例えば、30歳までの独身者には月1万円の住宅手当を支給しており、社員から「助かります」と直に感謝されるなど喜ばれています。車通勤者がほとんどなので、ガソリン価格の高騰を受け、今年4月からは通勤手当をガソリン価格に合わせる変動制を導入しました。

他業種に比べるとまだ3K色が残る業種ですので、働き 方改革につながる設備投資や技術革新に注力したいと考 えています。製造業でも在宅で生産活動に従事できる時代 が必ず来ると信じていますし、事故防止の観点から雇用を 控えている身体障害者も、遠隔操作で生産に携われるよう になれば雇用しやすくなります。それを実現できる技術革 新に期待するとともに、当社自身もその技術開発に挑戦す る方針です。

明石 本日は貴重なお話をいただき、ありがとうございました。厳しい経営環境下、そして先行きが不透明な中で、皆さんが前向きに働き方改革に対応したり、新分野にも挑戦したりしていることが分かり、頼もしく思いました。石川を代表するものづくり企業としてますますのご発展と、当協会へのご協力を期待して、座談会を終了させていただきます。

従業員満足度を高める働き方改革推し進め



山口 真輝氏 株式会社共和工業所 代表取締役社長



北村 宜大氏 ホクショー株式会社 代表取締役社長

開催日:令和4年7月6日(水) 会場:石川県鉄工会館2階 会議室

年表(これまでの10年)

1



能登有料道路 川北大橋有料道路 田鶴浜道路が無料化



2013(平成25年)5月

第51回機械工業見本市金沢 (MEX金沢2013)ポスター



1

4

2014(平成26年)5月

第52回機械工業見本市金沢 (MEX金沢2014)ポスター



石川県シンガポール事務所開設 (石川の食文化提案会)

協会に関係する主な出来事 内外の出来事 3月 ・創立50周年記念誌「次世代への挑戦」刊行 ·能登有料道路、川北大橋有料道路、 0 田鶴浜道路が無料化 4月 ・社団法人から一般社団法人へ認可・移行 ・金沢港御供田国際ターミナル(1期)完成 ・安倍政権の経済政策「アベノミクス」始動 3(平成25年 5月 ·第51回機械工業見本市金沢(MEX金沢2013)開催 ・第28回いしかわ情報システムフェア 【163社·503小間】(ロボット相撲MEX場所(2017年まで) re-messe kanazawa 2013 J (技能五輪選手の技に学ぶ、海外バイヤー招聘商談会 石川県中小企業技術展同時開催 (2019年まで)) 6月 ・大阪就職博2013(他県外就職フェア3回) (2015年まで) ・県がコマツと「農業に関する包括協定」締結 7月 ·中国大気汚染「PM2.5」深刻化 ・金沢でベトナム「モノづくり企業(20社)」との個別商談会・交流会 8月 会員企業25社参加 ・モノづくりサマースクール(4地区 146名)(2018年まで) ·業界振興懇談会(知事講話、 ・2020年夏季オリンピック・パラリンピック、東京開催決定 9月 講演:講師 ハチソン・ワンポア・ジャパン(株) 遠藤 滋氏) 10月 ·MOT先進工場見学会(新潟県:㈱オーエム製作所長岡工場、 ・北陸新幹線の列車名「かがやき」「はくたか」に決定 (株)第一測範製作所、ユキワ精工(株)) ・県のマスコットキャラクター「ひゃくまんさん」お披露目 ・メディカルクリエーションふくしま出展(2017年まで) 11月 ・中国、尖閣諸島上空に「防空識別圏」設定 ·環境委員会視察(大分県:九州電力八丁原発電所) ・経営技術指導委員会先進地視察(大阪府:テクノメッセ東大阪、 (株)松野金型製作所、(株)仁張工作所) ・タイ(バンコク)ものづくり商談会(in METALEX2013) 会員企業13社出展 ·第49回功労者·永年勤続者表彰式(表彰者213名) 12月 ・海外経済視察(インドネシア) ·MANUFACTURING INDONESIA 2013 会員企業8社出展 ・工業系高校教員とモノづくり企業との懇談会 (参加者:企業21名、高校25名) 3月 ·医療健康機器研究会視察会(関西地区:山科精機㈱、 ・エボラ出血熱感染拡大、死者6000人 0 ・ウクライナ危機(ロシアによるクリミア半島侵攻・併合) 二九精密機械工業(株、滋賀県産業支援プラザ) (2018年まで) 4月 ・韓国旅客船「セウォル号」沈没 304人死亡・不明 ・消費税8%に引き上げ 5月 ·第52回機械工業見本市金沢(MEX金沢2014)開催 ・第29回いしかわ情報システムフェア (平成26年 【188社·568小間】 「e-messe kanazawa 2014」/ビジネス創造フェア ・第13代青年部会代表幹事に池内保朗(㈱アイデン社長)就任 いしかわ2014同時開催 6月 ・金沢港に「ダイヤモンド・プリンセス号」初寄港 ・環境委員会視察(三重県:王子グランパ㈱植物工場、 松阪木質バイオマス熱利用協、辻製油株) ・革新複合材料研究開発センター ・専務理事に稲葉良二が就任 (石川ソフトリサーチパーク)完成 ・県と福井県が「災害時等相互応援に関する協定」締結 7月 ・しいのき緑地・いしかわ四高記念公園が完成 ・世界農業遺産シンポジウムを開催 •集団的自衛権容認閣議決定 9月 ・業界振興懇談会(要望:モノづくりにおける人材確保・育成の ·御嶽山噴火57人死亡、6人不明 支援/「石川県産業成長戦略」の早期実行 ・広島豪雨で土砂災害、74人死亡 講演:講師(株)北國銀行 前田純一氏) ·MOT先進工場見学会(山梨県:㈱牧野フライス製作所 富士勝山工場、ファナック(株) ・経営技術指導委員会先進地視察(京都府、兵庫県:㈱エナミ精機、 10月 ・東京銀座にアンテナ店「いしかわ百万石物語・ 江戸本店」オープン 東海バネ工業(株)、(株)誠工社神美事業所) ・石川県シンガポール事務所開設 11月 ・海外経済視察(シンガポール・タイ) ・ツエーゲン金沢優勝、J2昇格 ·第50回功労者·永年勤続者表彰式(表彰者290名) 12月 ・マララ氏、ノーベル平和賞受賞 ・ロボット市場開拓セミナー開催 「ロボット産業の動向と国の支援等」「地域におけるロボット ・日本人3人(赤崎勇氏、天野浩氏、中村修二氏)に ビジネスの進め方「ロボット産業参入企業の取組み」 ノーベル物理学賞

・米国、キューバが国交正常化へ

・工業系高校教員とモノづくり企業との懇談会

(参加者:企業32名、高校24名)

		協会に関係する主な出来事	内外の出来事
2015(平成77年)	1月		・第93回全国高校サッカー選手権星稜高校優勝 ・県スポーツ特別賞を創設、星稜高校サッカー部に授与 ・ギリシャ金融危機 ・世界各地でイスラム過激派テロ多発 ・シリアを中心とした中東やアフリカでの紛争や迫害を 逃れ、難民が欧州に殺到
·成 27	2月	・医療機器メーカー等視察(関西地区、神戸バイオ メディクス㈱、神戸医療機器開発センター、MEDIX関西)	・能越道の七尾氷見道路が全線開通
	3月		・金沢城公園橋爪門、玉泉院丸庭園完成 ・北陸新幹線(長野=金沢間)開業 ・IRいしかわ営業運転開始 ・「いしかわ文化振興条例」を制定
	4月		・輪島舞台の朝ドラ「まれ」が放送開始
	5月	·第53回機械工業見本市金沢(MEX金沢2015)開催 【202社·605小間】	・第66回全国植樹祭開催(小松市木場潟) 天皇皇后両陛下が来県 ・第30回いしかわ情報システムフェア 「e-messe kanazawa 2015」/ビジネス創造フェア いしかわ2015同時開催
	6月		・白山スーパー林道から「白山白川ホワイトロード」に改称
	7月	・環境委員会視察(北海道:稚内メガソーラー発電所、 宗谷岬ウインドファーム) ・MOT先進工場見学会(岡山県:安田工業㈱、(株) 滝澤鉄工所、 帝人ナカシマメディカル(株)	・米国、キューバ54年ぶり国交回復
	9月	・業界振興懇談会(要望:モノづくり企業のエネルギーコスト 削減の早期実施について/モノづくり企業に対する人材確保 の取組み支援の強化について 講演:講師 野村證券㈱ 熊木泰彦氏・ ㈱野村総合研究所 佐々木雅也氏)	・国連総会で「持続可能な開発目標(SDGs)」を採択
	10月	・海外経済視察(イタリア)・経営技術指導委員会先進地視察(長野県:伊那食品工業㈱、 ㈱コシブ精密、㈱エグロ)・METALEX VIETNAM 2015 会員企業5社出展	・TPP交渉が大筋合意
	11月	·中国機械市場販路開拓商談会(上海)会員企業8社参加 ·第51回功労者·永年勤続者表彰式(表彰者259名)	・ 眞子さまを迎え、国際青年会議所世界会議金沢大会開催 ・ 第1回金沢マラソン、1万1819人が参加 ・ COP21 (国連気候変動枠組条約第21回締約国会議) がパリ協定採択
	12月	・工業系高校教員とモノづくり企業との懇談会 (参加者:企業26名、高校22名)	
2	2月	・loTセミナー テーマ:データ駆動イノベーション:	・日銀、マイナス金利を初導入
0	3月	未来を創るIoT製造業のIoT事例紹介 ・海外経済視察(中国:蘇州・南通・上海)	・金沢港ヘクルーズ船30本寄港(3月26日~10月29日)
_	4月	・Thailand Industrial Fair 2016出展 会員企業5社出展	・いしかわ就職・定住総合サポートセンター開設
6(平成28年)	5月	·第54回機械工業見本市金沢(MEX金沢2016)開催 【210社·627小間】	・熊本地震発生 ・秋篠宮さま迎え「第100回高校相撲金沢大会」開催 ・オバマ米大統領広島訪問 ・第31回いしかわ情報システムフェア 「e-messe kanazawa 2016」/ビジネス創造フェア いしかわ2016同時開催
	6月	・環境委員会視察(東京都:小笠原村役場、 小笠原村扇浦浄水場、父島クリーンセンター)	
	7月	・loTセミナー テーマ:コマツのloT活用「コムミックス」について ・熊本地震義援金(計2,308万円)を石川県に寄託: 会員企業166社、社員団体2団体	・英国がEU離脱を決定
	8月	・中学生工場見学会開始(白山・野々市地区㈱トランテックス)	



金沢駅出発式で テープカットする関係者



2015(平成27年)5月

緑の少年団とともに お手植えされる両陛下



2015(平成27年)5月

第53回機械工業見本市金沢 (MEX金沢2015)ポスター



2016(平成28年)5月

第54回機械工業見本市金沢 (MEX金沢2016)ポスター



第26回全国産業教育フェア 石川大会が開催

技術か	EX	がる 夢・未来 MACHPLERY & BECTRONICS EDHSITION 5th KUNAZAWA2007
第55I 5.18	回 機械工業 5.20 · 石川県	見本市 金沢 産業展示館 品間

2017(平成29年)5月

第55回機械工業見本市金沢 (MEX金沢2017)ポスター



第28回全国「みどりの愛護」 ご臨席のため来県された 皇太子殿下



開山1300年を迎えた白山 (白山室堂と山頂)

		協会に関係する主な出来事	内外の出来事
2016(平成8年)	9月	・業界振興懇談会(要望:国の「経済対策」に対応した県の 補正予算の早期編成と平成29年度当初予算での中小企業 対策の充実・強化について/「モノづくり産業を支える 人材確保の新たなプロジェクト」の実施について、 講演:講師 日本銀行 小澤浩太郎氏) ・MOT先進工場見学会 (静岡県:ヤマハ発動機㈱、ローランドディー・ジー・㈱) ・中学校出張講演会開始 (小松市立板津中学校・白山市立松任中学校)	・リオ五輪「金」のレスリング川井梨紗子選手(津幡町出身)に県民栄誉賞
	10月	・経営技術指導委員会先進地視察(奈良県:光洋機械工業㈱ 結崎事業所、ニッタ㈱奈良工場、㈱昭和)	
	11月	・海外経済視察(タイ・ベトナム) ・第52回功労者・永年勤続者表彰式(表彰者303名)	・第26回全国産業教育フェア石川大会開催 ・いしかわ動物園で「トキ里山館」がオープン ・パリ協定発効 ・トランプ氏、アメリカ大統領選で勝利
	12月	・高校教員工場見学会を加賀、能登、金沢の3地区で初開催 [共催:石川県教育委員会] 教員参加者数:62名 ・工業系高校教員とモノづくり企業との懇談会 (参加者:企業46名、高校20名)	
2	1月		・米・トランプ政権発足
$\overline{0}$ 1	3月	・環境講演会 テーマ:国内外の環境ビジネスの概況と可能性・ビジネスサポートスクール テーマ:現状の雇用(働き方)を考える~働き方改革	·韓国·朴槿恵大統領罷免
7(平成9年)	4月 5月	・第55回機械工業見本市金沢(MEX金沢2017)開催 【218社・658小間】 ・第14代青年部会代表幹事に穐田健次(㈱白山機工取締役)就任	・「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭」初開催 ・韓国・文在寅政権発足 ・第32回いしかわ情報システムフェア 「e-messe kanazawa 2017」/ビジネス創造フェア いしかわ2017同時開催
	6月	・第7代会長 菱沼捷二(津田駒工業㈱会長)就任 ・金沢港利用促進会議 合い積み輸送第1号 産業機械製造A社6,000㎡と産業機械製造B社の600㎡の メキシコ向け貨物を合積み	・皇太子さま迎え、第28回全国「みどりの愛護」の つどい開催 ・将棋藤井四段が29連勝 ・北朝鮮、核ミサイル開発加速 大陸間弾道ミサイル開発
	7月	·環境委員会視察(長崎県:対馬市役所)	・開山1300年の白山で山開き ・九州北部豪雨で死者・行方不明者41人
	10月	・業界振興懇談会(知事講話、 講演:講師 (株)北國銀行 前田純一氏) ・MOT先進工場見学会(長野県:東洋精機工業(株)、 (株)ハーモニック・ドライブ・システムズ) ・経営技術指導委員会先進地視察(新潟県:(株)南雲製作所、 フジイコーポレーション(株)、(株)田中衡機工業所)	・金沢港へクルーズ船55本寄港(3月30日~10月29日)・中国、習近平氏1強確立
	11月	・創立55周年に伴う役員功労者表彰式(知事表彰 7名) ・第53回功労者・永年勤続者表彰式(表彰者267名) ・青年部会創立30周年記念講演・記念式典挙行 ・ビジネスサポートスクール テーマ:働き方改革、 中小企業が目指す働き方改革	・世界トランポリンで岸彩乃選手(小松市出身)が 日本勢初の「銀」
	12月	・自動車セミナー テーマ:環境対応と自動車技術最新動向 ・航空機セミナー テーマ:航空機産業の将来動向と今後の 展望について ・工業系高校教員とモノづくり企業との懇談会 (参加者:企業50名、高校22名)	・天皇退位、2019年4月末に決定

		協会に関係する主な出来事	内外の出来事
2	1月		・新県立中央病院が開院・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
0	2月	 ・タイ・AECビジネス促進部会発足	・17年ぶり大雪 石川・福井県境の国道8号線で一時、
1	_,,	・海外経済視察(タイ・マレーシア)	車1,500台が立ち往生
8(平成30年)		・医療機器メーカー視察	
至		(福井県:㈱シャルマンメディカル事業部)	
风 30	5月	·第56回機械工業見本市金沢(MEX金沢2018)開催	・第33回いしかわ情報システムフェア
年		【223社・720小間】	「e-messe kanazawa 2018」/ビジネス創造フェア
	6月		いしかわ2018同時開催 ・能登立国1300年祝いふるさと博オープニングセレモニー
	0/3		・米朝が史上初の首脳会談
			・「働き方改革」関連法成立【①年次有給休暇の時季指定、
			②時間外労働の上限制限、③同一労働同一賃金】
	7月		・西日本豪雨 14府県で220人を超える死者、17,000戸
			以上全半壊の被害
			・米中貿易摩擦激化
	8月		・珠洲市で日本スカウトジャンボリー開催 皇太子さまが視察
	0 -	************************************	・能登地区大雨被害
	9月	・業界振興懇談会(要望:MEX金沢(機械工業見本市金沢)の 開催支援について/人材確保(外国人実習生)に係る	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		開催又張について、	「いしかつつで小正未ノドレンン文版ファント自成
		講演:講師 野村證券㈱ 千葉博之氏・和田理都子氏)	
		・海外経済視察(アメリカ)	
	10月	·経営技術指導委員会先進地視察(滋賀県、京都府:髙橋金属㈱、	・中央省庁、障害者雇用人数水増し発覚
		(株)カシフジ、オムロン京都太陽(株)	・16年の長期政権を率いた独・メルケル首相、引退を表明
		・環境委員会視察(岩手県:久慈市バイオマス発電所、	・メルケル独首相引退
		久慈波力発電所、日本地下石油備蓄㈱久慈事業所)	
	110	・MOT先進工場見学会(兵庫県:OKK㈱、甲南電機㈱)	口在ず 、人 F t 与 は
	11月	・タイ・AECビジネス促進部会でタイ人留学生との交流事業を 実施。県内製造業界及び企業について説明、PFUブルー	・日産ゴーン会長を逮捕
		キャッツのタイ人ブンビン選手を観戦応援	
		・第54回功労者・永年勤続者表彰式(表彰者305名)	
	12月	・工業系高校教員とモノづくり企業との懇談会	•改正出入国管理法成立
		(参加者:企業46名、高校22名)	
2	2月	・海外経済視察(ミャンマー)	・探査機はやぶさ2、小惑星リュウグウに着地成功
<u> </u>	4月		・キャセイパシフィックの小松一香港分が週2便で就航
U	.,,		・クイーン・エリザベス号金沢港に初寄港
1			・旧通産省工業技術院元院長による池袋自動車
9			暴走死傷事故
平			・ノートルダム大聖堂で大火災
汉 31			・「働き方改革」関連法が一部施行(大企業と中小企業で
年 :		 	時期を分割して施行)
9(平成31年·令和元年)	5月	・第57回機械工業見本市金沢(MEX金沢2019)開催 【216社・701小間】 学生特別企画(いしかわUIターン促進	・天皇即位、新元号「令和」に改元・第34回いしかわ情報システムフェア
是		TETO社・7017小間】 子生特別正画(いしかわり)ラーン促進	「e-messe kanazawa 2019」/ビジネス創造フェア
手		県内学生378名、関西·中京地区学生12名参加】	いしかわ2019同時開催
		・第15代青年部会代表幹事に塩谷栄治(石川可鍛製鉄㈱社長)	
		就任	
	6月		・「老後2000万円問題」の発端となる報告書を
			金融審議会が発表
			・香港で学生らが大規模デモ
	7月	・新分野進出委員会・環境委員会合同視察(山口県、岡山県: イワタニ水素ステーション、瀬戸内Kirei太陽光発電サイト)	
	8月	・自動化・省力化推進研究会発足	
	٥, ١	・嶋田隆経済産業省事務次官と協会役員との意見交換会	
		·MOT先進工場見学会(埼玉県:小原歯車工業㈱、	
		日本オイルポンプ(株)	



新県立中央病院が開院



2018(平成30年)5月

第56回機械工業見本市金沢 (MEX金沢2018)ポスター



2018(平成30年)6月

「働き方改革」を周知のため 協会が作成したポスター



2019(令和元年)5月

第57回機械工業見本市金沢 (MEX金沢2019)ポスター



金沢港に寄港した豪華客船 「クイーン・エリザベス」号

協会に関係する主な出来事

・産業用ロボットシステムインテグレーター基礎研修を実施

- ·業界振興懇談会(要望:MEX金沢(機械工業見本市金沢) 開催に対する支援について/人材不足対策(人材確保対策・ 生産性向上対策)の充実について、
- 講演:講師 日本銀行 武田吉孝氏)
- ·経営技術指導委員会先進地視察 (長野県:㈱JMC、多摩川精機㈱)

・海外経済視察(フィリピン)

(神奈川県:日産自動車㈱)

(参加者:企業45名、高校21名)

自民党石川県選出国会議員へ提出

・ものづくりマイスターの派遣事業開始

·新分野進出委員会·環境委員会合同視察

内外の出来事

- ・競歩の鈴木雄介選手(能美市出身)が世界陸上で「金」
- ・金沢港に寄港したクルーズ船の総乗客数が
- 過去最高を記録
- ・ラグビーW杯日本大会開幕、日本8強 ・16歳の環境活動家グレタ氏国連で演説
- ・東日本台風で千曲川が氾濫、長野新幹線車両センター浸水被害
- ・ノーベル化学賞に吉野彰氏
- ・消費税10%に引き上げ
- ・沖縄・首里城が焼失
- ・23年の国民文化祭石川開催が決定。31年ぶり2度目
- ・ローマ教皇、38年ぶりに来日
- ・森ひかる選手(金沢学院大学)が世界トランポリンで「金」

EKT IN Y HEREER BRIDE 2020(令和2年)6月

金沢港クルーズターミナル ビルが開館

2 1月 0 2

0

(令和2年

2月

3月

4月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

9月

10月

11月

12月

0

1

9

伞

·成31年·令和元年

・新型コロナウイルス感染症拡大に伴いMEX金沢2020

·第55回功労者·永年勤続者表彰式(表彰者179名)

・七尾機械工業組合にて働き方改革セミナーを開催 ・工業系高校教員とモノづくり企業との懇談会

(第58回機械工業見本市金沢)を延期決定

・「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に係る緊急要望を

・通常総会・第1回理事会を書面評決にて実施、MEX金沢を

・新型コロナウイルスの感染拡大

·英国、FU離脱

- ・新型コロナウイルス感染症 県内初確認
- ・農産物のブランド化推進条例制定
- ・東京オリンピック・パラリンピック2020開催延期
- ・日本国内における初の「緊急事態宣言」発出
- ・新型コロナウイルスの「石川県緊急事態宣言」発出
- ・金沢港クルーズターミナル開館
- ·香港「国家安全維持法」施行
- ・「Go To トラベル」キャンペーン開始
- ·金沢城公園「鼠多門·鼠多門橋」完成
- ・北陸新幹線加賀トンネルでひび割れ判明、
- のちに敦賀開業が2024年春に延期決定
- ·菅内閣発足



国立工芸館が開館

・業界振興懇談会(要望:産業展示館1・2・3号館の改築整備の ための調査費について/戦略的な人材確保の支援策の充実 について)

・テレワーク導入セミナー

初めて中止決定

テーマ:~導入時における就業規則等の整備について・ 課題と対策~

·第56回功労者·永年勤続者表彰式(表彰者176名)

・国立工芸館が開館

- ·Go To Eat購入引換券の配布及び販売開始
- ・菅首相「2050年カーボンニュートラル」を宣言
- ・東京五輪聖火歓迎セレモニー
- ·金沢港開港50周年記念式典
- ・米・バイデン氏大統領選に勝利
- ・日本・中国・韓国・ASEANなど15か国、地域的な 包括的経済連携(RCEP)協定に署名
- ・第35回いしかわ情報システムフェア
- 「e-messe kanazawa 2020」単独開催



輪島市能登半島地震 完全復興式典で披露された 「門前とどろ」

12月 ・工業系高校教員とモノづくり企業との懇談会 (参加者:企業32名、高校17名)

1月

2月

0

1

(令和3年

3月 4月

- ・環境講演会 テーマ:水素エネルギーの利活用
- ・トランプ大統領支持者が議事堂占拠
- ・バイデン氏米大統領に就任
- ・新型コロナウイルスワクチン接種開始
- ・スエズ運河で大型コンテナ船が座礁
- ・ミャンマーで国軍がクーデター
- ・能登半島地震の完全復興を宣言
- ・ゴルフの松山英樹選手がマスターズ優勝

_			
		協会に関係する主な出来事	内外の出来事
2021(令和3年)	5月	・新型コロナウイルス感染症拡大に伴いMEX金沢2021 の中止決定 ・第16代青年部会代表幹事に髙松宗一郎(高松機械工業㈱社長)就任	
	6月	・理事会・通常総会において「延払による機械設備貸与制度」の内容の刷新を承認 ・第8代会長 中村健一(中村留精密工業㈱社長)就任 ・「総務委員会」と「事業企画委員会」を「総務企画委員会」 に統合 ・デジタル化推進委員会発足	・いしかわ県民ワクチン接種センターを設置
	7月		・熱海で大規模土石流が発生 死者・行方不明者27名・第36回いしかわ情報システムフェア「e-messe kanazawa 2021」単独開催
	8月		・東京オリンピック・パラリンピック2020開催 ・東京五輪レスリング「金」の川井梨紗子、友香子姉妹に 県民栄誉賞 ・アフガニスタンでタリバンが首都制圧
	9月	・業界振興懇談会(知事講話) ・デジタル化推進サポートスクール開始 テーマ:企業のIT・IoTを進めるうえで必要な取り組み事例 テーマ:いざという時の備え今始めませんか?BCP対策の重要性	・谷本知事、県産業展示館の建て替え、西部緑地公園の 再整備を表明 ・デジタル庁始動
	10月	・新分野進出委員会・環境委員会合同視察 (富山県:アルハイテック㈱、水素ステーションとやま、 再エネ水素ステーション富山市)	・岸田内閣発足
	11月	・第57回功労者・永年勤続者表彰式(表彰者252名) ・MOT先進工場見学会(富山県:(株スギノマシン)	・加能ガニ「輝」、初競りで1匹500万円 ・谷本知事、会見で退任を正式表明
	12月	・工業系高校教員とモノづくり企業との懇談会 (参加者:企業36名、高校17名)	・金沢港クルーズターミナル入館者100万人達成
2 0 2 2 令	1月		・航空自衛隊小松基地F15戦闘機墜落 ・石川県、新型コロナウイルス感染者数1万人突破
	2月	・経営技術指導委員会先進地視察(金沢市:清水建設㈱北陸支店 (ZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)) ・令和3年度第2回理事会を書面評決にて実施	 ・北京冬季オリンピック開催 ・ロシア、ウクライナ侵攻 ・馳浩氏、石川県知事に就任 ・村山卓氏、金沢市長に就任
和 4	4月		・東証、新市場区分(プライム、スタンダード、グローバル) スタート
车)	5月	・MEX金沢2022(第58回機械工業見本市金沢)3年ぶり開催 【159社・669小間】 記念セミナー5本、バーチャルMEXを 初めて実施 学生特別企画(いしかわUIターン促進モノづくり発信事業 参加企業24社 参加学生延べ560名)	 ・バイデン米大統領来日 ・第37回いしかわ情報システムフェア「e-messe kanazawa 2022」単独開催 ・ビジネス創造フェアいしかわ2022同時開催
	6月	·協会創立60周年記念式典挙行	・能登地方地震 震度6弱発生
	7月	・第1回てっこうきでんDXミーティングの開催	・新県立図書館が開館・ルビーロマン、初競りで1房150万円
	9月	・業界振興懇談会(要望:石川県成長会議モノづくり支援施策(特に人材の確保)の実施について/産業展示館の再整備の在り方について、 講演:講師 (株北國銀行 杖村修司氏)	・石川県、新型コロナウイルス感染者数10万人突破・英エリザベス女王死去・安倍晋三元首相の国葬挙行
	10月	·環境委員会·新分野進出委員会合同視察 (兵庫県:(株淡路貴船太陽光発電所、	・為替相場一時1ドル150円突破 33年ぶりの円安水準 ・中国・習近平氏、総書記3期目
	11月	・新分野進出委員会・デジタル化推進委員会合同視察 (福島県:ロボコム・アンド・エフエイコム㈱、㈱アイリスプロダクト、 福島ロボットテストフィールド) ・第58回功労者・永年勤続者表彰式(表彰者208名)	・金沢外環状道路海側幹線の開通により 山側幹線と一体化 ・石川県、新型コロナウイルス感染者数20万人突破
	12月	・工業系高校教員とモノづくり企業との懇談会 (参加者:企業38名、高校18名) ・第2回てっこうきでんDXミーティングの開催	・寒ブリ「煌」、初競りで1匹400万円

・MOT先進工場見学会(新潟県:日本ベアリング(株、(株)ツガミ)



いしかわ県民ワクチン接種 センターを設置



谷本知事退任



馳知事初登庁



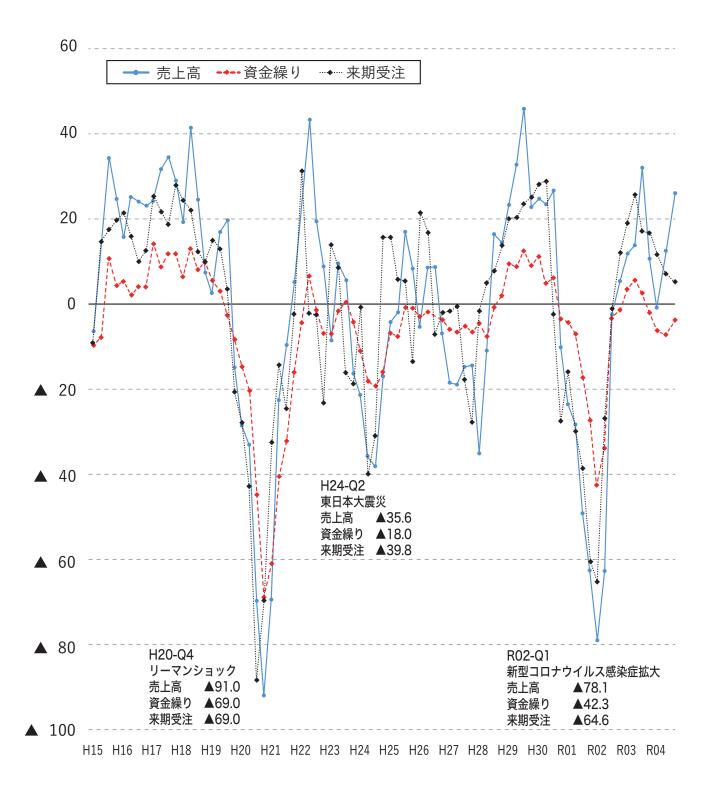
2022(令和4年)5月

第58回機械工業見本市金沢 (MEX金沢2022)ポスター



石川県立図書館 「百万石ビブリオバウム」開館

DI(経営動態)調査推移(H15~現在)



石川県の産業構造

1960年 1980年 2000年 2020年 (空和2年) (三年) (三年)							_
全国 9,341.9万人 1億1,706.0万人 1億2,692.6万人 1億2,614.6万人 (全国シェア) 1.0% 1.0% 0.9%	(1)産業の基	本指導					
(全国シェア) 1.0% 1.0% 0.9% 0.		石川県	97.3万人	111.9万人	118.1万人	113.3万人	
石川県 49.8万人 57.8万人 63.8万人 58.0万人 全国 4,402.8万人 5,723.1万人 6,609.8万人 5,995.0万人 (全国シェア) 1.1% 1.0%	総人口	全国	9,341.9万人	1億1,706.0万人	1億2,692.6万人	1億2,614.6万人	
労働カ人口 全国 4,402.8万人 5,723.1万人 6,609.8万人 5,995.0万人 (全国シェア) 1.1% 1.0% 1.0% 1.0% 月(国)内総生産 石川県 1,557億円 2兆1,616億円 4兆5,251億円 4兆7,645億円 企国 71兆6,831億円 287兆3,664億円 482兆6,168億円 528兆1,789億円 (全国シェア) 0.2% 0.8% 0.9% 0.9% 石川県 1.6万人 1.5万人 1.1万人 0.8万人 全国 160.6万人 157.7万人 119.1万人 84.1万人 (全国シェア) 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 高齢者数(65歳以上) 全国 535.0万人 1061.0万人 2,196.1万人 3,584.0万人 (全国シェア) 1.2% 1.1% 1.0% 0.9% 製造業事業所数 全国 61,411ヶ所 149,792ヶ所 137,584ヶ所 82,204ヶ所 (全国シェア) 1.8% 2.0% 2.1% 1.4% 製造業 従業員数 石川県 24,050人 44,751人 56,554人 60,423人 (全国 3,045,070人 4,885,352人 4,739,978人 4,100,782人 (全国 3,045,070人 4,885,352人 4,739,978人 4,100,782人		(全国シェア)	1.0%	1.0%	0.9%	0.9%	
(全国シェア) 1.1% 1.0% 1.0% 1.0% (※1) 県(国)内総生産 石川県 1,557億円 2兆1,616億円 4兆5,251億円 4兆7,645億円 全国 71兆6,831億円 287兆3,664億円 482兆6,168億円 528兆1,789億円 (全国シェア) 0.2% 0.8% 0.9% 0.9% 0.9% (※2) (※3) 出生数 石川県 1.6万人 1.5万人 1.1万人 0.8万人 全国 160.6万人 157.7万人 119.1万人 84.1万人 (全国シェア) 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 1.1% 1.0% 0.9% 1.0% 0.9% 1.0% 1.1% 1.0% 0.9% 1.0% 0.9% 1.0% 1.1% 1.0% 0.9% (全国シェア) 1.2% 1.1% 1.0% 0.9% (※4) 1.1% 1.0% 0.9% 1.1% 1.1% 1.0% 0.9% 1.1% 1.1% 1.1% 1.1% 1.1% 1.1% 1.1% 1		石川県	49.8万人	57.8万人	63.8万人	58.0万人	
日本	労働力人口	全国	4,402.8万人	5,723.1万人	6,609.8万人	5,995.0万人	
県(国)内 総生産 全国 71兆6,831億円 287兆3,664億円 482兆6,168億円 528兆1,789億円 (全国シェア) 0.2% 0.8% 0.9% 0.9% 出生数 石川県 1.6万人 1.5万人 1.1万人 0.8万人 は生数 全国 160.6万人 157.7万人 119.1万人 84.1万人 (全国シェア) 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 高齢者数 (65歳以上) 石川県 6.6万人 11.8万人 22.0万人 33.5万人 (全国シェア) 1.2% 1.1% 1.0% 0.9% 製造業事業所数 石川県 1,100ヶ所 3,028ヶ所 2,889ヶ所 1,168ヶ所 (全国シェア) 1.8% 2.0% 2.1% 1.4% 製造業 従業員数 石川県 24,050人 44,751人 56,554人 60,423人 (全国 3,045,070人 4,885,352人 4,739,978人 4,100,782人 (全国 3,045,070人 4,885,352人 4,739,978人 4,100,782人		(全国シェア)	1.1%	1.0%	1.0%	1.0%	(%1)
総生産 (全国シェア) 0.2% 0.8% 0.9% 0.9% (※2) (※2) (※3) (※2) (※3) (※2) (※3) (※2) (※3) (※3) (※4) (※4) (※4) (※4) (※4) (※4) (※4) (※4		石川県	1,557億円	2兆1,616億円	4兆5,251億円	4兆7,645億円	
(全国シェア)		全国	71兆6,831億円	287兆3,664億円	482兆6,168億円	528兆1,789億円	
出生数 全国 160.6万人 157.7万人 119.1万人 84.1万人 (全国シェア) 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 石川県 6.6万人 11.8万人 22.0万人 33.5万人 全国 535.0万人 1061.0万人 2,196.1万人 3,584.0万人 (全国シェア) 1.2% 1.1% 1.0% 0.9% 製造業事業所数 全国 61,411ヶ所 149,792ヶ所 137,584ヶ所 82,204ヶ所 (全国シェア) 1.8% 2.0% 2.1% 1.4% 製造業 全国 3,045,070人 4,885,352人 4,739,978人 4,100,782人 (全国シェア) 0.8% 0.9% 1.2% 1.5%	心工生	(全国シェア)	0.2%	0.8%	0.9%	0.9%	
(全国シェア) 1.0% 1.0% 0.9% 1.0% 1.0%		石川県	1.6万人	1.5万人	1.1万人	0.8万人	
石川県 6.6万人 11.8万人 22.0万人 33.5万人 全国 535.0万人 1061.0万人 2,196.1万人 3,584.0万人 (全国シェア) 1.2% 1.1% 1.0% 0.9% (※4) 2	出生数	全国	160.6万人	157.7万人	119.1万人	84.1万人	
高齢者数 (65歳以上) 全国 535.0万人 1061.0万人 2,196.1万人 3,584.0万人 (全国シェア) 1.2% 1.1% 1.0% 0.9% 製造業事業所数 石川県 1,100ヶ所 3,028ヶ所 2,889ヶ所 1,168ヶ所 全国 61,411ヶ所 149,792ヶ所 137,584ヶ所 82,204ヶ所 (全国シェア) 1.8% 2.0% 2.1% 1.4% 製造業 本 全国 3,045,070人 44,751人 56,554人 60,423人 製造業 全国 3,045,070人 4,885,352人 4,739,978人 4,100,782人 (全国シェア) 0.8% 0.9% 1.2% 1.5%		(全国シェア)	1.0%	1.0%	0.9%	1.0%	
(65歳以上) 全国 535.0万人 1061.0万人 2,196.1万人 3,584.0万人 (全国シェア) 1.2% 1.1% 1.0% 0.9% (※4) 1.1% 1.0% 0.9% (※4) 1.1% 1.0% 1.0% 0.9% (※4) 1.1% 第業所数 2 (全国シェア) 1.8% 2.0% 2.1% 1.4% (※5) 石川県 24,050人 44,751人 56,554人 60,423人 全国 3,045,070人 4,885,352人 4,739,978人 4,100,782人 (全国シェア) 0.8% 0.9% 1.2% 1.5%		石川県	6.6万人	11.8万人	22.0万人	33.5万人	
(全国シェア) 1.2% 1.1% 1.0% 0.9% (※4) 製造業事業所数 石川県 1,100ヶ所 3,028ヶ所 2,889ヶ所 1,168ヶ所 全国 61,411ヶ所 149,792ヶ所 137,584ヶ所 82,204ヶ所 (全国シェア) 1.8% 2.0% 2.1% 1.4% (※5) 製造業		全国	535.0万人	1061.0万人	2,196.1万人	3,584.0万人	
製造業事業所数 全国 61,411ヶ所 149,792ヶ所 137,584ヶ所 82,204ヶ所 (全国シェア) 1.8% 2.0% 2.1% 1.4% 製造業従業員数 全国 3,045,070人 4,885,352人 4,739,978人 4,100,782人 (全国シェア) 0.8% 0.9% 1.2% 1.5%	(000000工)	(全国シェア)	1.2%	1.1%	1.0%	0.9%	(%4)
事業所数 全国 61,411ヶ所 149,792ヶ所 137,584ヶ所 82,204ヶ所 (全国シェア) 1.8% 2.0% 2.1% 1.4% 製造業 全国 3,045,070人 4,885,352人 4,739,978人 4,100,782人 (全国シェア) 0.8% 0.9% 1.2% 1.5%	Abril Sale Alle	石川県	1,100ヶ所	3,028ヶ所	2,889ヶ所	1,168ヶ所	
(全国シェア) 1.8% 2.0% 2.1% 1.4% 製造業 従業員数 全国 3,045,070人 4,885,352人 4,739,978人 4,100,782人 (全国シェア) 0.8% 0.9% 1.2% 1.5%		全国	61,411ヶ所	149,792ヶ所	137,584ヶ所	82,204ヶ所	
製造業 従業員数 (全国シェア) 0.8% 0.9% 1.2% 1.5%	7 × // ×	(全国シェア)	1.8%	2.0%	2.1%	1.4%	(※5)
従業員数 全国 3,045,070人 4,885,352人 4,739,978人 4,100,782人 (全国シェア) 0.8% 1.2% 1.5%	Mari Ada Alle	石川県	24,050人	44,751人	56,554人	60,423人	
(今国シェア) 0.8% 0.0% 1.2% 1.5%		全国	3,045,070人	4,885,352人	4,739,978人	4,100,782人	
	此未只以	(全国シェア)	0.8%	0.9%	1.2%	1.5%	(※5)

出典:国勢調査、工業統計調査、国民経済計算、人口動態調査、県民経済計算、石川県の人口動態、石川県統計書、経済センサス

- (※1)労働力人口:15歳以上人口のうち、就業者と完全失業者を合わせた人口
- (※2)1960年から2020年にかけて算定基準の変更が複数回行われています。
- (※3)2020年の「石川県」の数値:作成時点で2020年度の数値が公表されていないため、2019年度の数値となっています。
- (※4)1960年及び1980年の「全国」の人数:95歳以上は当時未集計のため、人数に含まれていません。
- (※5)繊維、食料品、その他製造業除く。また、従業員数4人以上のみカウント。

(2)工業製品出荷額の推移

(単位:億円)

	1960年		1980年		2000年		2020年	
	(昭和35年)	構成比	(昭和55年)	構成比	(平成12年)	構成比	(令和2年)	構成比
機械	446	37.8%	5,750	40.9%	14,779	57.8%	18,353	69.9%
繊維	412	34.9%	3,501	24.9%	2,219	8.7%	1,563	5.9%
食料品	95	8.1%	1,134	8.1%	2,754	10.8%	1,493	5.7%
その他	227	19.2%	3,672	26.1%	5,793	22.7%	4,859	18.5%
計	1,180	100.0%	14,057	100.0%	25,545	100.0%	26,268	100.0%

出典:石川県工業統計調査、石川県統計書

編集後記

令和3年(2021年)5月、広報情報委員会にて創立60周年記念誌を発行することが協会事務 局より報告されました。過去の周年誌を参考にしながら、次の周年誌へのつなぎとしての備忘録 の認識でありました。その後、協会の中村会長より「読んでもらえる60周年記念誌を」との命題が 与えられました。

通常の委員会組織では、開催頻度が長くなり決定が遅くなると考え、機動力をあげるための実 行部隊を選任しました。各委員から意見を聴取し、専門家に早い段階から参画頂きました。協会 事業の成果を盛り込み、協会の次代を担う経営者の座談会を企画しました。また、見やすいよう に写真を多く取り入れることとしました。

皆様のお手元に届きましたら、是非ご一読いただきたくよろしくお願いいたします。

なお、全編を通じ少なからずご意見もあるかと存じます。ご教示賜れば幸いです。

最後に本誌を作成するにあたり、貴重なご意見を頂戴した方々、編集にご協力いただいた方々 に深甚の謝意を表する次第です。

令和5年(2023年)1月

広報・情報委員長 武田 純



広報·情報委員

委員長 武田 純

副委員長 梶 精能(創立60周年記念誌編集委員)

小池田康秀(創立60周年記念誌編集委員)

員 岡田 健一(創立60周年記念誌編集委員)

// 鳥 陽一(創立60周年記念誌編集委員)

// 土肥 志朗 委 員 西野 十治

> 日高 明正 //

藤井 公祥(創立60周年記念誌編集委員)

// 山名 知純

米澤 卓也 //

創立60周年記念誌

激動の時代に輝くために

令和5年(2023年)1月12日発行

一般社団法人石川県鉄工機電協会 発 行

> 〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目3番地 TEL 076-268-0121 FAX 076-268-3577 URL https://www.tekkokiden.jp

E-mail info@tekkokiden.or.jp

広報·情報委員会 創立60周年記念誌編集委員会 編集

印刷 能登印刷株式会社

